

N A M I E

# 広報なみえ

今月の表紙

## 冬の使者が飛来

(道の駅なみえ裏の請戸川 12月11日撮影)

- 2 新年のご挨拶
- 4 第2回浪江町子ども議会を開催
- 6 移住者の浪江暮らし
- 7 保健だより
- 8 まちのニュース
- 10 みんなの鳥獣対策
- 12 まちのわだい
- 16 まちからのお知らせ
- 28 こども家庭センターで相談しませんか/  
出張！撮れたて写真館

1

2025年令和7年  
No.708

# ご挨拶



浪江町長  
吉田 栄 光



ご壮健にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

14年の月日が流れても、遠く故郷を離れ、辛い避難生活でされておられる方々に想いをはせながら、すべての町民の皆様にとって、令和7年が穏やかで明るい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

## 未来に向けた町づくり

町長に就任以来、未来に向けた町づくりのために、たくさん種をまいてきました。昨年3月には、福島国際研究教育機構（FIREI）の立地に対応した新たな町づくりの指針となる「浪江国際研究学園都市構想」を発表し、その他にも駅周辺整備事業、大規模畜産施設（仮称：復興牧場）、復興海浜緑地など、町の歴史に残る大事業の起工式が相次いで執り行われました。

ようやくここまで来ることができたという気持ちもありますが、まだまだ始まったばかりです。これから令和7年、8年、9年と、種は次々に芽吹き、未来に向けて新たな浪江を

形作ります。その姿は、震災からの「復興まちづくり」の象徴として、被災地を代表する素晴らしいものになるでしょう。

新たな浪江町は、町民の皆様と一緒に作り上げていきたいと考えています。「公民連携セミナー」「まちづくり説明会」等々、これからも皆様の声を聞きする機会を増やしてまいりますので、一緒に未来の浪江町を創造していきましょう。

## 帰還困難区域の復興、再生

帰還困難区域では、新たに「特定帰還居住区域復興再生計画」が国から認可され、一部地域で除染作業が始まりました。今後も住民の方々の意向に寄り添いながら、国に計画変更を申請していく予定です。

また先行して解除された特定復興再生拠点区域では、地域の方々によって水稲の試験栽培が行われました。陶芸の杜おぼりでは、14年ぶりに登り窯に火が入り「登り窯まつり」に約5000人が訪れました。津島地区でも「肉まつり」「イルミネーション」など様々な取り組みが行われています。地域の

みが行われています。地域の方々による献身的な活動に、心より敬意を表しますとともに、引き続き、全域での避難指示解除に向けて取り組んでまいります。

## 誰もが暮らしやすい町を目指して

町内で、小さな子どもたちの声を聞くことが増えてきました。浪江にじいすることも園では、開園以来2度目となる増築計画を進めています。今後もFIREI関連施設や企業立地の増加に伴い人口の増加が見込まれておりますので、安心して子育てができる環境の整備に努めてまいります。

また、小児科オンライン診療の開始など、浪江町にもDX（デジタルトランスフォーメーション）の動きが本格化してきました。今後はさらにDX技術を活用し、住民票のコンビニ交付など、町民の皆様の利便性向上に向けて取り組んでまいります。

そして、町民の皆様の生活に密着した重要な課題について、高速道路の無料化、医療費

の減免措置の継続や、医療、介護環境の充実など、国に対し強く要望してまいります。

## 結びに

先日、宮中行事である新嘗祭に浪江の若い生産者の方の米が献穀されました。浪江町からの献穀は昭和50年以来、約半世紀ぶりのこととなります。いまの町は、まだまだ復興の途中ですが、こうしたたくさんの方々の力が先人の想いを引き継ぎ、未来に向けた素晴らしい町になると確信しております。

町長の責任として、浪江町民の誰もが誇れる町を体現してまいります。

令和7年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。





浪江町議会議長

平本佳司



# 新年の

新年明けましておめでとうございませう。議会を代表しまして、謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より議会への深いご理解と、議会活動への温かいご支援・ご協力に対し、議員一同、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日に発生した能登半島地震や豊後水道や日向灘を震源とする地震及び奥能登豪雨等により、災害の恐ろしさを感じ、改めて防災への備えなどを考える一年だったのではないのでしょうか。災害により、被災された皆様におかれましては、心からお見舞い申し上げます。

さて、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故からまもなく14年を迎えます。議会としては町民の皆様がどのようなことを感じ、何を求めているのかを意識し、町民の声を、町はもろろん国や県などにも届けるべく、努めております。

しかし、その一方で町民の皆様から、「議会活動が見えない」との厳しいご意見を数多く頂戴しております。それらのご意見を踏まえまし

て、昨年も、十日市祭の場で町民の皆様の声を直接聴く機会を設けました。その中では、町の復興に対して町内の生活環境の充実に関するご要望が多く挙げられました。この課題は、避難指示解除当初よりは改善されているものの、安心して暮らせる浪江町となるためには、引き続き取り組まなければならない課題であり、町と一体となり、進めていかなければなりません。

また、帰還困難区域につきましても、2020年代にかけて帰還意向のある住民が帰還できるように、必要な箇所の除染を進める政府方針により、浪江町では昨年一月に、特定帰還居住区域復興再生計画が認定され、この計画による除染が始まっているところですが、町民の皆様より、早期の避難指示解除、帰還を望む声があることも承知しております。

我々議会も、この除染が終了し、生活環境が整い、避難指示が早期に解除となるよう、また、帰還困難区域を含めた町内全域の避難指示解除に向けた見通しについて、国に対し町とともに議員一同、引き続き強く求めてまいります。

これからも皆様からいただいた

たご要望、ご意見を町に届け、町政に反映させることが議会としての責務であると考えております。本年も町民の皆様の声を直接聴く機会を少しでも多く設け、議会がすべきことを実践し、町民に求められていることを一つでも多く実現できるように、さらには、町政が抱える課題を慎重に審議しつつ、スピード感を持って対応すべく、議員一同、精一杯努力してまいります。

行政機関と議会では役割が異なり、政策の審議、議決、監視を担当する議会の仕事は、成果や実績が見えにくく、皆様にとって身近ではないという面もあるかと思えます。議会としても、これまで以上に議員同士、切磋琢磨して、二元代表制の一翼を担う議会として、自主性を高めつつ、常に町民に寄り添い、わかりやすく開かれた議会の構築に努めてまいります。

今後とも町民の皆様のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆様にとって良い年になりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

浪江町議会議員  
(議席番号順)

- |      |     |      |      |      |      |      |       |      |      |      |       |      |      |
|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|
| 武藤晴男 | 紺野豊 | 吉田邦弘 | 小澤英之 | 半谷正夫 | 紺野則夫 | 佐々木茂 | 山本幸一郎 | 高野武彦 | 渡邊泰彦 | 松田孝司 | 佐々木勇治 | 山崎博文 | 紺野榮重 |
|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|

# 第2回浪江町子ども議会を開催



10月31日(木)、浪江町教育委員会では、町議会の仕組みを学び、次世代を担う子どもたちの主権者教育の一環として、「浪江町子ども議会」を開催しました。

子ども議会の開催にあたって、なみえ創成小・中学校では、総合的な学習の時間において「ふるさとなみえ」「わが町なみえ」の学びを深め、学習で得た成果や疑問に思ったことを、子ども議会で質問しました。



議長を務めたなみえ創成中の松本玲夢さん

■場所 浪江町役場4階 議場

■子ども議員数および選出方法

議員 小学校5、6年生(18人)および中学校1～3年生(25人)の合計43人

議長 議員の中から1人を選出

一般質問者 8班編成(小3班、中5班)のうえ、各班代表者2人=計16人

## 未来を担う子ども議員 子どもの視点からの提言

議場へ入場するのは、今年初めて議会に参加する緊張した面持ちの小学5年生、2回目となり堂々入場の小学6年生、中学生の議員たちです。

緊張感のある雰囲気の中、自分たちの氏名票が立てられた議員席に座り、議長の松本玲夢さんが議会の開会を宣言すると、子ども議員は自分たちで考えたまちづくりに関する一般質問を行いました。

一般質問では、普段の私生活から感じていることや、授業で学んだことで生じた疑問、町をより良くするための提言などを堂々と述べました。

子ども議員の中には、町内外の人へアンケートした内容をグラフにまとめた表を用いて、町の取組についてのより良い周知方法の提言や、イラストを用いたまちづくりへの提言、地域活性化を進めるアイデアが出されました。



堂々とした一般質問



グラフを用いた提言



実際の議会さながらの答弁をする吉田栄光町長



まちづくりについて質問



地域活性化を進める提言

一般質問に対し、町長や副町長、教育長をはじめ、各課の課長が「実現に向けて、考えていきたい」と答弁しました。

議長の松本玲夢さんが第2回浪江町子ども議会を閉会し、児童生徒のみなさんには、まちづくりの関心を高め、これからの町のあり方や政治を考えるきっかけとなる有意義な時間に、大人たちにとっては新たな発見につながる機会となりました。



小学生議員



中学生議員

### 令和6年10月31日 子ども議会一般質問一覧表

通告順	質問事項	質問者	答弁者
1	新町通りの賑わいを取り戻し、観光客をとりこにする浪江町にするためにはどんな方法があるか	1班 【小学5年生】	町長
	震災後、水産業に携わる人が減り、本町の請戸漁港の活性化をするにはどんな方法があるか		農林水産課長
2	カーボンニュートラルについて今度どのように考えているか	2班 【小学6年生】	成井副町長
	復興まちづくり牧場（乳牛）で製品をつくり販売する予定はあるか		農林水産課長
3	水素の利便性をどのように町民に理解してもらうか	3班 【小学6年生】	産業振興課長
	水素を今後どのように活用していくか		産業振興課長
4	住民、特に若い世代向けの店舗をどう整備するか	4班 【中学1年生】	町長
	医療体制の充実をどこまで考えているか		健康保険課長
5	浪江高校の活用について今後どのようにしていくか	5班 【中学1年生】	教育総務課長
	他の町の中学生と交流を深める機会がほしいと考えているが、そのような計画はあるか		教育長
6	他市町村からの浪江町への移住についてはどのように考えるか	6班 【中学2年生】	山本副町長
	なぜ水素（再生可能エネルギー）に浪江町は力を入れているのか		産業振興課長
7	防犯のための街灯の整備についての今後の展望は	7班 【中学2年生】	建設課長
	人口を増やすことへの一番の課題と方法については		町長
8	スポーツ少年団のような組織を作る予定はあるのか	8班 【中学3年生】	生涯学習課長
	居住可能地域や活動可能地域を増やすためには除染の必要性を感じる、町の除染についての見解を教えてください		成井副町長



# 移住者の浪江暮らし vol.2

インド・ニューデリー

権現堂



ジャジュ・スワスティカ・ハルシュ さん

インド・ニューデリー出身。2017年の初来日で日本語に興味を持ち、猛勉強の末、東北大学大学院に入学。2023年10月に浪江に移住。好きな浪江のスポットは請戸川。

## 豊かな町には優しい人がいる

インドの首都・ニューデリー出身のジャジュ・スワスティカ・ハルシュさんは、昨年10月、浪江町に移住しました。英語、ヒンディー語、日本語を話す語学力を生かして双葉町でインバウンドに関する仕事をしながら、東北大学大学院国際文化研究科の博士課程で研究しています。周囲から「スワちゃん」と呼ばれ、友人や同僚に囲まれながら、浪江での移住生活を送っています。

### 「コミュニティの一員

移住のきっかけは、2021年、双葉町でのツアーに参加し、原発事故被災地を初めて訪れたことでした。被災者への偏見などの問題を知り、自身の研究テーマ「言語と偏見の関係」と共通点を感じたといっています。「私が少しでも役に立てることがあるかもしれない」。地域再生の力となるため、ツアーを企画した双葉町の会社でインターン生として働いたのち、就職しました。

移住して1年。ジャジュさんは浪江を「豊かな町」

と表現します。

「町の豊かさは結局、人だと思える。ここだとみんな優しく声をかけてくれる。私は普通にコミュニティの一員として生きている。外国人扱いも全然ない。大きな町だと知らない人にあいさつすることはあまり無いけど、浪江では宅配に来た人がいつも必ずあいさつしてくれる」。

また、買い物環境についても不便さを感じないといっています。

「仙台だったら24時間お店が開いているのが当たり前になってしまっている。浪江のスーパーは20時に閉まるけれど、便利という概念について考えたときに、お店が20時に閉まって、前もって買っておけばいい話。だから私は全く不便だとは思わないです」。



インドカレーを作る交流会を開いたジャジュさん（右）

「コミュニティの一員として生きている」という言葉通り、現在、浪江町主催の英会話教室の講師を務めたり、チャイやインドカレー作りを通じた交流会、詩を作る会を開くなどして、積極的に地域と関わっています。

### 地域の持続のために

ジャジュさんがインバウンドの仕事を通して目指すのは「地域再生、コミュニティづくり」です。「典型的な観光で綺麗な建物を見て、おいしい食べ物を食べるという形だと思いますが、今は本格的な体験が求められていると思うんです。人に会って交流するということな環境づくりをしていきたいですね」と話し、「浜通りイコール震災のイメージになってしまっていますが、震災前からこの地域には文化や歴史があった。それも訪れた人たちに知ってもらいたい。そうじゃないと地域がサステナブル（持続可能）にならない。そういう思いで仕事に取り組んでいます」と力強く話しています。

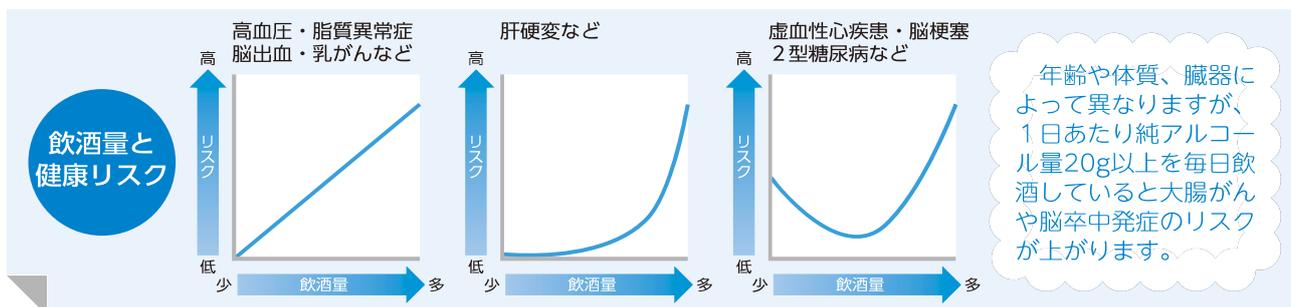
# 保健 だより

☎ 健康保険課健康係 ☎ 0240(34)0249

## 節酒で健康的にお酒を楽しみましょう

「節酒」は、病気のために断酒や禁酒をするのとは異なり、健康的に飲酒を楽しむために実施する方法です。節酒することで、中性脂肪や血圧が改善する、体重が減る、よく眠れるようになるなどの効果が期待できます。

また、飲酒量（純アルコール量）が少ないほど飲酒による健康リスクが少なくなります。（下図）



「純アルコール量」に着目して、飲酒量を調べてみましょう。

純アルコール量 = 摂取量 (ml) × アルコール度数 (%) × 0.8 (アルコール比重)

例) ビール (350ml) × 5% (0.05) × 0.8 = 14g  
日本酒 2合 (360ml) × 15% (0.15) × 0.8 = 43g

飲酒量はほぼ同じでも、純アルコール量は14gと43gの差があるね!

節酒の基本を参考に、男性は1日40g、女性は20gを目安に、健康に配慮した飲酒を心がけましょう。



### 節酒の基本

- 「節酒宣言」をする
- 度数の低いお酒を飲む
- 飲酒の前に食事を取る
- 次の一杯を遅らせる
- 飲酒するコップは小さいものにする

## 令和6年度「県民健康調査」こころの健康度・生活習慣に関する調査 ここから調査のお知らせ

福島県立医科大学では、県民の皆さんの「こころ」や「からだ」の健康状態をお伺いし、必要に応じて適切なケアや支援を行うための調査を実施します。普段の生活では気づきにくいご自身の「こころ」や「からだ」の変化をチェックできる機会にもなりますので、積極的な回答をお願いします。なお、8月末までに回答をいただいた人には、結果通知書をお返しします。

専門的な支援が必要と判断された場合には、公認心理師、保健師、看護師などによる「ここから健康支援チーム」からご連絡します。

- ▶ **対象者** 令和6年4月1日時点で浪江町に住居登録のある人
- ▶ **調査票発送時期** 2月上旬より発送予定
- ▶ **回答方法** 郵送での回答……………随時  
オンライン（スマホ・パソコン）での回答……………4月末まで

☎ 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
☎ 024(549)5170（土日祝日／年末年始を除く 9時～17時）



## 復興海浜緑地（多目的広場）建築工事の安全祈願祭

☎ 生涯学習課社会体育係 ☎ 0240(34)3941



復興海浜緑地のパース図



あいさつを述べる  
吉田町長

11月5日(火)、請戸地区において整備を進めている「復興海浜緑地（多目的広場）建築工事」の安全祈願祭が行われました。

復興海浜緑地は、主にパークゴルフ場として町民の交流促進や健康増進を図るほか、ふれあい広場も設け、地域コミュニティ活動も行う多目的広場として活用される予定です。令和8年3月末の完成に向けて現在整備が進められています。

当日は、工事関係者のほか、町長、町議会議員など約20人が出席し、工事の安全を祈願しました。

【施設概要】 総面積：4.9ヘクタール  
施設概要：パークゴルフ場（4コース36ホール）、ふれあい広場  
整備設備：管理棟、屋根付施設、倉庫、車庫、東屋

## 江藤農林水産大臣が浜通り地方を視察

☎ 農林水産課農林水産係 ☎ 0240(34)0246



江藤大臣（中央）に要望書を提出した山本副町長（左）

11月20日(水)、江藤拓農林水産大臣が浜通り地方を訪れ農林水産業の現場を視察しました。浪江町の森林整備（ふくしま森林再生事業）の現場を視察した際には、山本邦一副町長が町内の大部分を占める森林整備に必要な長期的財源の確保などを要望しました。

江藤大臣は「復興は道半ばで、大変なことばかりだが、諦めるわけにはいかない。どこまでもこの地区が再生されるまで、石破内閣としても最重要課題として位置づけて、福島復興に取り組んでいく」と述べました。

ありがとう  
ございました

企業版ふるさと納税

☎ 企画財政課企画調整係  
☎ 0240(34)0240



● あぶくま信用金庫様（本社：南相馬市）より、企業版ふるさと納税制度を活用した寄付をいただきました。「持続可能なしごとづくり事業」に活用させていただきます。

町では、企業版ふるさと納税制度を活用し、地方創生のまちづくりに取り組んでいます。  
地方創生応援税制  
(企業版ふるさと納税)



## 浪江町復興計画の町民ワークショップを開催しました

☎ 企画財政課企画調整係 ☎ 0240(34)0240

現行の浪江町復興計画【第三次】を令和8年に見直すため、町民ワークショップを開催し、ご意見やアイデアを伺いました。11月2日に浪江町、11月16日に二本松市、11月17日にいわき市の3会場で、延べ30人の参加者から多くのご意見が寄せられました。

今回いただいたご意見を踏まえ、よりよい計画を策定できるよう取り組んでいきます。



浪江町会場 (11月2日)



二本松市会場 (11月16日)



いわき市会場 (11月17日)

### 寄せられた意見のまとめ例 (二本松市会場)

■ よいところ ■ よくなってほしいところ ■ 必要な取組・アイデア

人	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人が優しい</li> <li>● 新町民ともなかよくなった</li> <li>● 贈与のキモチがある</li> <li>● 協力的 (一体感)</li> <li>● 帰って来た同級生が助けてくれる</li> <li>● 障がい者・高齢者がなかよし</li> <li>● 公民館活動がさかん</li> <li>● イベントがめじろし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 復興状況がわかりにくい</li> <li>● 情報 (助成金取得の仕方など) が誰にでもオープンになっていない</li> <li>● チラシの管理</li> <li>● 復興の規模</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災前の隣人や友人と疎遠になっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 復興状況がワンストップでわかるとよい</li> <li>● 計画策定における町民参画 (公募制の復活など)</li> <li>● 浪江町を支える産業や人口推移を明確にしてほしい</li> </ul>
自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地形がきれい (迫)</li> <li>● 美しいふるさとづくり (迫100選!)</li> <li>● 高瀬川渓谷の整備を計画的に進めてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者を支える機能が不足</li> <li>● 病院</li> <li>● 高齢者施設 (老人ホームなど)</li> <li>● 高齢者が住みやすいまち</li> <li>● 認知症になっても住みやすいまち</li> </ul>
インフラ等整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駅前開発が始まり、草ぼうぼうが少なくなった</li> <li>● 早く県道の整備を進めてほしい</li> <li>● 駅をきれいにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業が進出してきている</li> <li>● F-REIが動き出した</li> <li>● 若い人を集める施設が少ない</li> <li>● 大学の誘致</li> <li>● 若者が多いまち</li> <li>● 子どもが住みやすいまち</li> </ul>
文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アート系の情報を集めてほしい</li> <li>● 学芸員司書いない</li> <li>● ミュージアムをつくる 先端技術 (F-REI) とアート</li> <li>● 陶芸の社と大堀相馬焼の里の再生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 将来に対して不安を持っている</li> <li>● 除染～解除を早く終わらしてほしい</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 帰還困難区域</li> </ul>

ここからは広告です。

# みんなの鳥獣対策

上ノ原地区では2023年7～9月、サルの群れが数回出現し、住民の皆さんから相談が寄せられるようになりました。そこで、2024年7月、上ノ原地区の花植え会後にサル対策講習会を開き状況を学んだ上で意見交換等を行いました。鳥獣対策は地域課題。上ノ原地区の皆さんの活動をご紹介します。

## 上ノ原地区で講習会



民家の屋根に登るサル



## 地域で話し合おう、追い払おう

2023年、上ノ原地区の皆さんから寄せられた相談は「サルが今までいかなかった地域に出没し威嚇されて怖い」、「早朝の散歩中にサルの群れ(4～5頭)に遭遇し、威嚇された」、「サルが家の屋根の上で糞をしたり、隣の家庭菜園が被害を受けている」、「ごみ捨ての際、ごみステーションの屋根にサルが3頭いて驚いた。赤ちゃんがいるので心配」、「追い払い花火は騒音問題が心配」などでした。

### 「つれづれ」を書き出す

講習会では、自分でできる対策を書き出しました。最後に意見を発表し、考えを共有しました。

皆さんが考えたサル対策は次の通りでした。

- ・庭仕事、ごみ捨て、畑に行くときは花火を携帯する
- ・子連れで花火が使えない時は石などを使い追い払う
- ・ごみ出し後は扉を閉める
- ・ときどき林の方を気にかける

また、追い払い花火も実際に体験しました。「こんなに大きな音

ならサルも逃げてくれるね」といった感想が聞かれ、花火の利用に対する理解が深まりました。講習会後、実際に追い払い花火を使った住民もいました。「講習会で教わった通りに花火を使ったところ、サルは驚いて逃げた。自信ができました。次もサルが来たら追い払いたいです」と話されていました。



追い払い花火体験

## 上ノ原地区 花植え会について

上ノ原地区では年2回(7月、11月頃)地域を花で彩る花植え会を実施しています。子ども一緒に仲良く作業します。広報なみえでも周知しますので、興味のある人はぜひご参加ください。

# けもの掲示板

サルの群れを見つけて追いかける実践形式の講座を2024年11月26日(火)、県道34号で実施し、4人が参加しました。

実際に花火を使ったことのある人が対象で、道路上にいたサルを林へ追い上げました。県道34号は車通りが多く、クラクションを鳴らしながら走っていく車がいとも見向きもしませんでしたが、車を止めたり、人が歩いて接近したりすると、驚いて見通しの悪い林地へ逃げていきました。



道路上のサル



講座の参加者

## 参加者の声

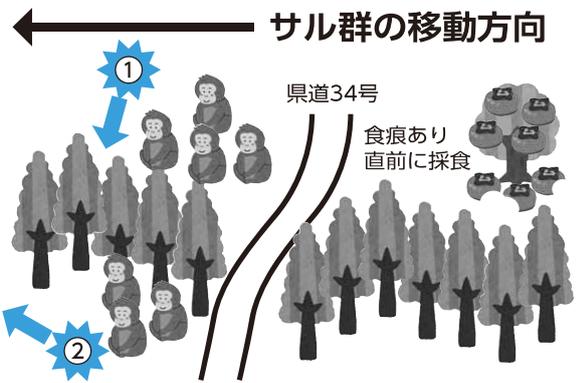
- ・数年前目撃した時と比べるとサルが人に慣れていないことが分かってよかった
- ・実際にサルの反応を見ながら追い払いができたことでイメージが湧いた
- ・地域で自覚をもって追い払う人が増えていくことが重要だと感じた
- ・地域ごとにこの講習会は継続してほしい



花火で追い払う様子

## サル群れの追い払い

①、②で追い払いを実施し、立野地区から西側の林地へ追い上げました。



鳥獣被害のご相談はウェブからでもできます



連絡用  
フォーム



被害状況  
確認フォーム



町では有害鳥獣対策に取り組む皆さんをサポートしていきます。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話を聞かせください。



問 農林水産課農林水産係  
0240(34)0246

## 農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます

# まちのゆだい

11/1  
(金)

## そら高く！グラウンドに響く、笑い声！ グラウンドゴルフ協会長杯開催

11月1日(金)、協会長杯グラウンドゴルフ大会が浪江町ふれあいグラウンドで開催されました。51人が参加し、グラウンドにこだまする笑い声に、参加者同士の交流が図れた大会となりました。結果は以下のとおりです。(敬称略)

順位	男子の部 (スコア)	女子の部 (スコア)
優勝	鈴木 久夫 (40)	池田 正子 (40)
準優勝	中野 好美 (40)	朝田シゲ子 (40)
第3位	浦 喜一 (40)	中野美智子 (42)
第4位	長岡 則綱 (41)	パクキョンスン (43)
第5位	八橋 勝 (41)	増子 寿子 (44)

※同じ打数の時は、年齢の高い人とします。



11/9  
(土)

## ナイスショットに笑顔満開 パークゴルフ協会長杯秋季大会開催

協会長杯秋季パークゴルフ大会が広野町ニツ沼パークゴルフ場で開催され、52人が参加しました。ナイスショットに参加者の笑顔があふれる大会となりました。結果は次のとおりです。(敬称略)

順位	男子の部 (スコア)	女子の部 (スコア)
優勝	渡部 武政 (108)	竹村 益子 (113)
準優勝	岩倉 安英 (112)	西野 ツマ (118)
第3位	横山 開 (114)	吉田 常子 (121)
第4位	今福 一則 (116)	泉田 幸子 (125)
第5位	高野 登 (118)	時田由美子 (127)



11/13  
(水)

## そ上回復に向けて 請戸川で鮭のモニタリング調査

泉田川漁業協同組合は10月～11月、請戸川にそ上する鮭を調べるモニタリング調査を行いました。

調査は3回に分けて行われ、北幾世橋地区の請戸川に仕掛けた網に計6匹の鮭がかかりました。

鮭漁は浪江町の秋の風物詩として長年親しまれてきましたが、震災の影響でふ化事業、採捕事業が中断しています。

昨年6月には鮭ふ化施設と採捕付帯施設の工事が着工し、現在建設が進んでいます。施設完成後は稚魚の飼育に取り組み、鮭のそ上回復を目指していきます。





浪江町公式  
フェイスブック



浪江町公式  
インスタグラム



浪江町公式  
エックス



なみえ  
チャンネル



なみえ創成  
プロダクション

11/17  
(日)

つないだのは浪江プライド

## ふくしま駅伝 20,763秒の軌跡

11月17日(日)に第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、しらかわカタルスポーツパーク(白河総合運動公園)陸上競技場から福島県庁までの16区間96.3kmを競いました。

皆様の声援を力に駆け抜けた浪江町チームは5時間46分3秒で総合29位、町の部では12位の成績でした。応援ありがとうございました。

### 浪江町選手団

(敬称略)

【監督】佐藤 晋 【コーチ】吉田 信一、木村 郁也 【主将】山本 峻介

#### 【代表選手】

1区	中野 風夏	2区	山本 峻介	3区	山川 滉和	4区	吉田 龍平
5区	田中 滉大	6区	出澤 侑也	7区	門馬 有利	8区	松田 陽大
9区	邊見 柑奈	10区	金山 裕生	11区	吉田 真優	12区	吉田 瑛祐
13区	吉田 龍司	14区	菊池 悠太	15区	小野田桃子	16区	山本 幸輝



駅伝スタート



ゴール



走り終えて集合写真

## 駅伝ランナーを募集しています

☎ 生涯学習課社会体育係  
☎ 0240(34)3941

浪江町駅伝チームはここ数年、選手の確保に苦慮し、特に中学生、高校生の選手が不足しています。指定区間の選手配置が厳しくなっているのが現状です。駅伝チームでは年数回の強化合宿を行うなど、4月より右記のスケジュールで第37回ふくしま駅伝に向け活動を開始しますので、一緒に頑張っていただけの人を募集します。

駅伝に興味のある人、脚力に自信のある人(陸上部やランナーズクラブ所属などの有無は問いません)また、県外に避難して合宿や練習などに参加することが難しい場合も、避難先での活動も参考にしますので社会体育係までご連絡ください。

#### 年間スケジュール予定

7月	強化練習
8月	強化合宿
9~10月	駅伝コース試走
10月下旬	最終選手エントリー
11月中旬	第37回ふくしま駅伝大会 (白河市~福島市)

11/7  
(木)

なみえ創成小  
福島大学陸上部による出前授業

今年度最後となった福島大学陸上部による陸上指導が、なみえ創成小・中学校の校庭で行われました。低学年はハードル走、高学年は走り幅跳びを行い、大学生の動きを真似したり、上手になるコツを教えてくださいました。



低学年によるハードル走



高学年による走り幅跳び

11/11  
(月)

なみえ創成中  
葛尾中学校と合同の哲学対話

葛尾中学校と合同の哲学対話が行われました。1・2年生は郷土愛、3年生は向上心・個性の伸長と、学年ごとにテーマに分かれ行いました。はじめは硬い雰囲気がありましたが、慣れてくるといつものように活発な対話が行われ、新たな問いがどんどん生まれてきました。葛尾中の皆さんが参加したことにより、普段とは違う見方・考え方が加わり、より多くの考える視点から議論が深まっていました。



そもそも村を大切にするとはいったい何が



個性を様々な角度で見よう

11/11  
(月)

第41回産経国際書展  
松崎龍翠さんが内閣総理大臣賞受賞

第41回産経国際書展（東京都美術館）で内閣総理大臣賞を受賞した松崎龍翠さんが浪江町役場を訪れ、受賞を報告されました。



内閣総理大臣賞を受賞した松崎龍翠さん（中央）



産経国際書展東北展にて  
吉田栄光町長（左）と松崎龍翠さん（右）



浪江町公式  
フェイスブック



浪江町公式  
インスタグラム



浪江町公式  
エックス



なみえ  
チャンネル



なみえ創成  
プロダクション

主催：浪江町商工会

11  
23・24  
(土) (日)

# 十日市祭 大賑わい

## 約3万人が来場しました

浪江町の秋の一大イベント「復興なみえ町十日市祭」が秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）で開催され、2日間で約30,000人が来場しました。町の特産品やグルメを販売する露店約100店舗が集った「浪江名店街大露店市」のほか、歌やダンス、伝統芸能、お笑いライブといった多彩なステージイベントでにぎわいました。

また、ご当地キャラクターステージでは、浪江町のイメージアップキャラクター「うけどん」と、双葉町の「双葉ダルマさん」、二本松市の「菊松くん」、大熊町の「まあちゃん」、岡山県赤磐市から「あかいわももちゃん」が駆け付け、ステージを盛り上げました。

同時開催された「東北五大やきそばサミット」「水素まつり」も大変なにぎわいをみせました。

### F-REIの取組を紹介

市街地整備課F-REI立地室は、福島国際研究教育機構（F-REI）と東京科学大学とコラボレーションして広報・体験ブースに出展しました。来場者にF-REIや町の取組を紹介するとともに、子供たちがスライム作りやロボット操縦体験などを行い科学の面白さを伝えました。



F-REI紹介ブース



露店が並んだ会場

### 有名クリエイターがライブ配信

TikTokやYouTubeで活躍中のクリエイターも会場を盛り上げました。

100円娛樂さんは十日市祭を、オムライス兄さんが東北五大やきそばサミットをそれぞれライブ配信し、浪江町の魅力を発信しました。



「花嫁行列」の再現



100円娛樂さん



オムライス兄さん



### 災害用トイレ

会場の仮設トイレとして、株式会社エシックスが日本大学工学部と共同開発した災害用トイレを設置しました。



十日市祭  
ライブ配信



東北五大やきそばサミット  
ライブ配信



## 請戸川・高瀬川の川魚のモニタリング調査結果

室原川・高瀬川漁業協同組合では、放射線モニタリング調査のために特別採捕を行っています。令和6年度に、請戸川および高瀬川で採捕したヤマメ、イワナやアユなどに関して実施した結果は、下表のとおりです。

☎ 室原川・高瀬川漁業協同組合  
☎ 0240(35)1330

魚種	河川名	場所	採取日	セシウム測定値 (134と137の合計値 Bq/kg)
ヤマメ	請戸川	白追	6月8日、7月14日	380~440
	高瀬川	三程	6月8日、7月14日	130~160
イワナ	請戸川	白追	7月14日	220
アユ	請戸川	苅宿堰~下流	7月6日~8月18日 (アユ特別採捕)	160
		下り藤橋	5月22日、7月24日 8月30日	220~430
		苅宿頭首工	5月22日、7月24日 8月30日	300~400
		馬場内橋	6月24日、7月24日	170~280
		掃部関頭首工	5月22日、6月24日 7月24日、8月30日	170~270
	高瀬川	鷹ノ巣~合流点	7月6日~8月18日 (アユ特別採捕)	23
ウグイ	請戸川	苅宿頭首工	5月22日、8月30日	120~310
		馬場内橋	6月24日	160
		掃部関頭首工	6月24日、8月30日	160~200
オイカワ	請戸川	下り藤橋	7月24日	140
		苅宿頭首工	5月22日、8月30日	160~190
		馬場内橋	6月24日	100
		掃部関頭首工	6月24日、7月24日 8月30日	57~96
カワムツ	請戸川	下り藤橋	8月30日	160

- 現在、町内の河川（葛尾村、田村市都路町含む）での捕獲行為は禁止されています。また、食の安全確保のためにも捕獲行為は禁止しています。
- 食品の基準は、100Bq/kg以下です。

ここからは広告です。



# 公民館事業

## 受講生募集



☎ 生涯学習課社会教育係 ☎ 0240(23)5601

- 各事業の申込期限までにふれあい交流センターへ参加費を添えてお申込みください。
- 受講者が定員に達した場合は募集を締め切らせていただきます。

事業名	内容・日程など	申込期限
第9回 基礎から学ぶ ダンス教室	<b>内</b> ダンスの基礎を学び、楽しく動きましょう <b>日</b> 1月8日(水) 18時30分～19時30分 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 1回500円 <b>他</b> 動きやすい服装	前日まで
第9回 ボイス トレーニング	<b>内</b> 発声の基礎を学び、歌唱力を向上させましょう <b>日</b> 1月16日(木) 18時30分～19時30分 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 1回500円 <b>他</b> 動きやすい服装、飲み物	前日まで
第5回 ニュースポーツ 体験	<b>内</b> 年齢や体力にかかわらず、誰もが楽しめるモルック体験です <b>日</b> 1月23日(木) 10時～12時 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 20人 <b>費</b> 無料 <b>他</b> 運動できる服装	前日まで
おりがみ教室	<b>内</b> 簡単な折り方から難しい折り方まで体験します <b>日</b> 1月24日(金) 10時～12時 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 無料	前日まで
第9回 ストレッチ教室	<b>内</b> 筋肉をほぐし、柔軟性や関節の可動域を広げ凝った身体をほぐしましょう <b>日</b> 1月29日(水) 18時30分～19時30分 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 1回500円 <b>他</b> 動きやすい服装	前日まで
ペン習字体験	<b>内</b> 筆ペン・硬筆ペンで名前から練習します <b>日</b> 1月31日(金) 10時～12時 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 300円	1月24日(金)
かき(柿)を まるごと たのしもう!	<b>内</b> 紙芝居と柿餅と干し柿を楽しみます <b>日</b> 2月1日(土) 13時30分～15時 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 15人 <b>費</b> 200円	1月24日(金)
第7回 なみえを学ぼう	<b>内</b> なみえの歴史を学びます <b>日</b> 2月3日(月) 10時～12時 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 20人 <b>費</b> 無料	前日まで
第10回 ヨガ教室	<b>内</b> ヨガのポーズ、呼吸法で心身共にリフレッシュしましょう <b>日</b> 2月4日(火) 18時30分～19時30分 <b>場</b> ふれあい交流センター <b>定</b> 10人 <b>費</b> 1回500円 <b>他</b> 運動できる服装	前日まで

**内** 講座の内容 **日** 開催日時 **場** 集合場所 **定** 定員 **費** 参加費 **他** 対象者や持ち物など



たき火の熱で土器を焼き上げる

### 縄文ロマンを体験 「土器を作ろう講座」を開きました

11月26日(火)、公民館事業「土器を作ろう」講座を大堀グラウンドで開催しました。

福島県文化財センター白河館(まほろん)の職員がアドバイザーとなり、参加者は粘土で形を作った後、たき火の熱で土器を焼き上げました。

土器づくり体験講座は今後も開催予定ですので、ぜひご参加ください。



## 文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)から皆さんへ

☎ 介護福祉課避難生活支援係 ☎ 0240(34)0260

「東京電力から示された金額では納得できない」など、原発事故による損害賠償請求において困っている人を対象に、中立・公正な国の機関「ADRセンター」が無料で和解の仲介をします。

ADRセンター ☎ 0120(377)155 (月曜日～金曜日 10時～17時) ※祝日・年末年始を除く

《和解事例》 避難指示解除準備区域から避難した申立人夫婦に、過酷避難状況、生活基盤変容および自主的避難などに係る損害の賠償が認められた上、日常生活阻害慰謝料の増額分として、夫に、家族別離期間につき月額3万円、妻に、原発事故当時妊婦で事故後も2人の子を妊娠したことを考慮して一時金90万円、3人の乳幼児の世話の状況に応じ子1人ごとに月額3万円または1万円の賠償が認められ、また、原発事故後に出生した子らに、生活基盤変容に準じる精神的損害(出生月から平成29年3月まで各月額3万円)の賠償が認められ、原発事故から6か月以内に出生した第一子に、過酷避難状況による精神的損害(30万円)の賠償も認められた事例。

【公表番号2049・令和6年3月12日成立】



※事故後出生した子も含め、複数の乳幼児を連れて避難した場合、状況に応じて日常生活阻害慰謝料が増額されることがあります。

また、事故後出生した子についても第5次追補で追加された精神的損害が認められる場合があります。

※これらは、申立人の個別事情に基づいた和解例であり、一般的に適用される基準ではありません。

## 農業委員会だより

☎ 農業委員会事務局(農林水産課内) ☎ 0240(23)5706

### 農地を相続などで取得した人は届出が必要です

農地法第3条の3の規定により、相続などにより、農地法の許可を必要とせず、農地の権利を取得した人は、法務局での登記完了後に農業委員会へ届出が必要です。

届出をしなかったり、虚偽の報告をした人は、10万円以下の過料が科せられる場合があります。

※届出が必要なのは農地のみです。農地以外の土地については届出の必要はありません。

#### 【届出が必要な人】

- ・相続(遺産分割、遺贈を含む)
- ・法人の合併・分割
- ・時効取得などにより農地の権利を取得した人

#### 【届出の時期】

権利取得を知った日、または相続の場合は被相続人の死亡を知った日からおおむね10か月以内に届出をしてください。

詳しくはウェブへ



2月総会に提出する議案の申請締切日は1月31日(金)です。お早めにご相談ください。

ここから下は広告です。



## 浪江町の農業施策に関するアンケート

問 農林水産課農政係 Tel 0240(34)0245

### 町の野菜を食べたり、自分で育てることに興味はありますか？

町ではこれからの浪江町における農業施策を検討しています。皆さんからのご意見をもとに検討を進めますので、農業そのものや、直売所などの野菜を買う場所、さらには自分で育てる市民農園などへのご興味・ご関心をお聞かせください！  
5分程度で終わる簡単なアンケートですので、ぜひご回答ください。

アンケート  
フォーム



- 期 間 1月1日(水)～1月31日(金)
- 対 象 浪江町民・住民・在勤在学者など浪江町に関わる全ての人
- 回答方法 下記URLの直接の打ち込み、オンラインでクリック/QRコードを読み込み、アンケートフォームにアクセス  
Url <https://forms.office.com/e/nrxzLEWmNb>

## 第2回食と放射能に関する説明会 ～12市町村座談会～

浪江町の食材を使った料理を食べながら、専門の先生と交流する講演&座談会を開催します。気になる食と放射能についての質問などに先生が答えます。

町在住の人、仕事で通っている人ももちろん、町に帰還、移住を考えている人も大歓迎です。

- 日 時 2月1日(土) 10時30分～14時
- 場 所 和坐 -waza- (浪江町室原字北町尻3)
- 申込期間 1月14日(水)～1月22日(火)  
※参加者多数の場合は抽選で決定します。  
申込み状況によっては期日より早く締め切ることがあります。
- 申込方法 ホームページまたはメールにてお申込みください。  
Url <https://fukukankyo.jp/setsumeikai2024/namie2.html> e [zadankai@fukukankyo.jp](mailto:zadankai@fukukankyo.jp)
- 主 催 福島県生活環境部消費生活課

ホームページ



問 一般社団法人福島県環境測定・放射能計測協会  
Tel 024(572)6401 受付9時30分～17時30分(土・日・祝日除く)

消防署からのお知らせ



## 本年もより一層の火の用心を！ 皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

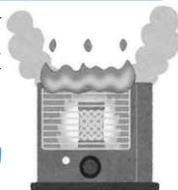


### 年始から「火の用心!」を心がけましょう!

この季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。県内でも住宅火災により死者が発生しています。大切な命、財産を守るため火の取扱いには十分注意してください。一人ひとりの**防火意識**が地域の安全に繋がります。

### 暖房器具を使用する際は気をつけましょう!

- 使用する際は下記のポイントに注意が必要です。
- ①暖房器具の**近く**に**燃えやすい物**を置かない!
  - ②必ず**人がいる時のみ**使用する!
  - ③暖房器具の**消し忘れ**に注意!



### 1月26日は文化財防火デーです!

1月26日に、世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂で火災が発生したことをきっかけに、国民の文化財愛護に関する意識の高揚、防災体制の確立を図るために制定されました。消防では、文化財関係者および地域住民と協力して、消防訓練を実施しています。この機会に文化財愛護や防火について今一度考えてみましょう。

火事と救急は**119番** 《消防署》浪江消防署 Tel 0240(34)4111  
《連絡先》葛尾出張所 Tel 0240(29)2119





## 子供・子育て

### 子育て支援家賃補助金制度について

☎ 教育総務課子育て支援係 ☎ 0240(34)0252

子育て世帯の町内定住を推進するため、町内の賃貸住宅に入居する子育て世帯に対して、家賃の一部を補助します。

#### ▶対象世帯

浪江町に住民登録があり、18歳(18歳の誕生日以降の最初の3月31日)までの間にある子供と町内の賃貸住宅に同居、養育し、かつ家賃を支払っている世帯

※社宅、官舎、寮などの給与住宅や2親等以内の親族が所有する住宅に入居している場合または福島県や町から同様の家賃補助などを受けている場合は対象外です。

#### ▶補助内容

令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)に支払った家賃の一部(家賃の月額から勤務先の住宅手当などを差引いた額の2分の1以内)。

※1世帯あたり月額3万円を限度とします。

#### ▶提出書類

- ・浪江町子育て支援家賃補助金交付認定申請書
- ・世帯全員の住民票の写し
- ・町税に滞納がないことを証する書類
- ・賃貸契約書の写し
- ・住宅手当が確認できる書類

※住宅手当が支給されていない場合も必要です。

申請を希望する人は、子育て支援係にご連絡ください。

※申請書は町ホームページからもダウンロードできます。

#### ▶提出期限

2月28日(金)

※提出期限を過ぎて申請が必要な場合には、子育て支援係へご連絡ください。



ここからは広告です。

## 暮らし

### 井戸水などの飲用水の確保

☎ 住宅水道課上下水道係 ☎ 0240(34)0231

町内に帰還し居住する人で、長期の避難生活により井戸や沢水が枯れて、使用できずに困っている人などを対象に、町で井戸の掘削を行います。

国の認定後に工事を行うため、着工までに半年以上の期間がかかりますので、帰還のための生活用水として、井戸水の使用を検討している人は、お早めに相談してください。

また、上水道を利用して人や、水道管が近くにあるなど、条件により、対象とならない場合があります。

### 移住したご夫婦に 支援金を交付しています

☎ 企画財政課移住推進係 ☎ 0240(23)5764

結婚後に浪江町に移住された夫婦や、浪江町に移住後出会って結婚された夫婦に対し、「浪江町定住促進結婚支援金」を交付しています。

#### ▶対象者

次の要件の全てを満たす人

- (1) 令和3年4月1日以降に夫婦のいずれか、または夫婦ともに新たに浪江町に移住された人で、移住後3年以内に婚姻届を提出された夫婦、もしくは、令和3年4月1日以降に婚姻届を提出し、婚姻届受理日から3か月以内に、夫婦のいずれかまたは夫婦ともに浪江町に移住された夫婦
- (2) 夫婦ともに、過去にこの支援金の交付を受けていないこと
- (3) 支援金申請日現在において夫婦ともに45歳以下
- (4) 町税などの滞納がないこと
- (5) 夫婦ともに引き続き将来にわたって(概ね5年以上)浪江町に居住する意思がある夫婦
- (6) 夫婦ともに浪江町内に居住していること

#### ▶支援金の額

- (1) 基本額 夫婦一組につき20万円
- (2) 加算額 以下の1要件ごとに15万円加算  
ア 夫婦のいずれかが福島県外からの移住者  
イ 夫婦のいずれかが浪江町地域おこし協力隊員

#### ▶申請期間

婚姻の日から1年経過した日から1年以内

※申請書の受け取りは移住推進係の窓口へお越しいただくか、問合せ先までご連絡ください。

#### ▶注意点

本支援金は、令和6年度中に婚姻された夫婦までが対象です。



## 国民健康保険の加入・脱退の手続きを忘れずに

☎健康保険課国保年金係 ☎0240(34)0242

就職や退職により、国民健康保険の加入・脱退をする場合には、14日以内に「資格異動届」に記入し、必要書類を添えて、国保年金係または各出張所まで提出してください。

※資格異動届は町ホームページからダウンロードできます。そのほか不明な点は国保年金係までお問い合わせください。

### ▶手続きに必要な書類

#### ●国保から脱退するとき

- ・新しく加入した健康保険の資格確認書または資格情報のお知らせ
- ・現在お持ちの浪江町国民健康保険資格確認書または資格情報のお知らせなど
- ・顔写真付きの本人確認書類

#### ●国保に加入するとき

- ・会社や健康保険組合から発行される「資格喪失証明書」(原本)  
注)「離職票」や「退職証明書」では手続きできません。
- ・顔写真付きの本人確認書類

## 国民健康保険加入者が交通事故などでけがをしたときは

☎健康保険課国保年金係 ☎0240(34)0242

交通事故など他人(第三者)の行為が原因でけがをしたときに、国民健康保険を使ってけがの治療を受ける場合は届出が必要です。原因となった加害者が支払うべき医療費を国民健康保険が立て替えて支払い、後日、被害者に代わって加害者に請求します。

### ▶届出が必要な場合

- ・交通事故でけがをした
- ・他人に暴力を振るわれた
- ・他人のペットに噛まれた など

### ▶示談は慎重に

加害者と示談で済ませた場合、国民健康保険を使えなくなってしまう場合がありますので、まずは国保年金係に相談してください。また、示談した場合は、必ず示談内容がわかる書類の写しを提出してください。

### ▶国民健康保険を使用できない場合

- ・勤務中の事故やけが(通勤中の事故を含む)
- ・故意の事故
- ・飲酒運転や無免許運転など法令違反の事故
- ・加害者から既に治療費を受け取ったとき

## 介護・福祉

### 重度心身障がい児童福祉手当の支給について

☎介護福祉課福祉係 ☎0240(34)0238

町では、重度の心身障がい児童を養育している人へ重度心身障がい児童福祉手当を支給しています。受給資格は、浪江町に住民票を有し、次の各号の一に該当する20歳未満(平成17年1月3日以降に生まれた人)の心身障がい児を養育(その児童と同居してこれを監護し、かつその生計を維持すること)している人です。

- 1 特別児童扶養手当受給要件1級に該当する児童
- 2 身体障害者手帳の交付を受けた人で、障害の程度が2級以上又は内部障害を持つ3級の児童
- 3 療育手帳の交付を受けた人で、障害の程度がA判定の療育手帳を交付されている児童

手当は、令和7年1月1日を支給基準日とし、手当の額は児童1人につき2万円です。

### ▶申請期日

2月28日(金)

申請を希望される人には受給申請書をお送りしますので、介護福祉課福祉係へご連絡ください。

## 保険・年金

### 国民年金基金制度のご案内

☎全国国民年金基金南東北支部 ☎0120(65)4192

国民年金基金は、自営業やフリーランス(国民年金第1号被保険者)の方がゆとりある老後を過ごせるよう、年金額を増やせる公的年金制度です。

終身年金なので生涯受け取ることができます。

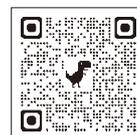
また、掛金額を社会保険料控除として課税所得額から控除できるので、税制上のメリットもあります。

詳しくは下記問い合わせ先、または国民年金基金ホームページでご確認ください。

### ▶加入できる人

- ・国民年金の第1号被保険者の人
- ・60歳以上65歳未満の人や、海外居住者で国民年金に任意加入している人

詳しくは  
ウェブへ





## トレーニングマシンをもっと知ろう

問 生涯学習課社会体育係 TEL 0240(34)3941

秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）のトレーニングルーム利用者を対象に、トレーニングマシンの正しい使い方、効果的な使い方などのアドバイスを健康運動指導士が行います。

気になることを質問して、「なんとなくトレーニング」から「身になるトレーニング」を目指しましょう。

- ▶日時 1月7日(火) 17時30分～19時30分  
1月15日(水) 9時30分～11時30分  
1月24日(金) 17時30分～19時30分  
1月31日(金) 14時00分～16時00分  
2月4日(火) 9時30分～11時30分  
2月12日(水) 17時30分～19時30分  
2月20日(木) 14時00分～16時00分  
2月28日(金) 17時30分～19時30分

※トレーニングルームを利用できる人数に制限を設けていますので、ご利用をお待ちいただくことがあります。ご了承ください。

## 弘前大学イベント情報館 出張相談窓口1～2月

問 弘前大学浪江町復興支援室（健康保険課内）  
TEL 080(2813)0824

新年を迎えて「最近体が重いような気がする」や「少し動いただけで動悸がする」など、体調で気になることはありませんか？健康の維持と向上のためには、早めの対応がとても大切です。

弘前大学では毎月、町内・町外の公営住宅などの集会所で出張相談窓口を開催しております。健康上の気になること、放射線のことなど、看護師と放射線の専門家が対応しますので、お気軽にご利用ください。

### ■南相馬市開催

- ▶日時 1月28日(火) 10時～15時  
▶場所 上町団地集会所  
(南相馬市原町区上町1丁目12)

### ■浪江町開催

- ▶日時 2月6日(木) 10時～15時  
▶場所 幾世橋集合住宅集会所  
(浪江町幾世橋齊藤屋敷71-2)

### 【内容】

- ①簡単な健康チェック  
(血圧や体の中の酸素濃度の測定など)
- ②健康診断の結果の見方や内服薬に関する相談
- ③日常生活での困りごと
- ④放射線に関する相談  
(浪江町から借用できる線量計や食品の放射能簡易検査についてなど)

## TAX 税金

### 家屋の取り壊しなどはありますか？

問 住民課税務管理係 TEL 0240(34)0223

固定資産税は、1月1日時点の土地・家屋・償却資産の所有者に課税します。

令和6年中に家屋を取り壊した場合は、「家屋滅失届」を住民課に提出してください。現地を確認後、課税台帳から削除します。

※令和6年12月までに法務局への滅失登記が済んでいる場合や環境省による家屋解体をした場合は届け出不要です。

## 📢 イベント・募集

### 介護に関する入門研修（相双会場）

問 一般社団法人福島県介護福祉士会  
TEL 024(983)1848

介護の仕事がしたい人、自分や家族のために介護を学びたい人などを対象にした研修会を開催します。基礎知識から基本的な介護の方法について学びます。

- ▶日時 2月1日(土)、2月2日(日)、  
2月15日(土)、2月16日(日)  
いずれも9時30分～15時30分
- ▶場所 南相馬市社会福祉協議会 中会議室  
(南相馬市原町区小川町322-1)
- ▶定員 20人（先着順）
- ▶申込期限 1月25日(土)
- ▶申込先 一般社団法人福島県介護福祉士会  
①住所②氏名③生年月日④電話番号を明記のうえ、電話・FAX・メールいずれかの方法でお申込みください。

TEL 024(983)1848 FAX 024(983)1848  
E jaccw\_fukushima@ybb.ne.jp

ここからは広告です。



### 飲食事業者向け英会話教室（後編）

英語による接客コミュニケーションスキルの向上および異文化理解を促進し、「おもてなし」態勢を整備するため昨年11月から1月にかけて全3回構成（前編・中編・後編）の英会話教室を開催しています。

後編の開催内容は下記の通りとなります。（詳細については、ホームページをご覧ください）

英語が話せない人も気軽にご参加ください。

▶日時

1月19日(日)、1月20日(月)  
10時30分～11時30分

※両日同じ内容になりますので、ご都合の良い日にちでお申し込みください。

▶場所

浪江町役場2階大会議室

▶定員 20人

▶参加費 無料

詳しくは  
ウェブへ



申込フォーム



### 移住された人との交流会

☎ 一般社団法人まちづくりなみえ移住定住相談窓口  
TEL 0240(23)7530

移住された人と地元の人が語り合う交流会を開催します。浪江での暮らしや出来事、趣味などについて語り合いませんか。

※本交流会は浪江町から移住相談窓口業務の委託を受けて（一社）まちづくりなみえが実施します。

▶日時

2月15日(土) 10時～12時（時間内は出入り自由）

▶場所

道の駅なみえ 大会議室

▶対象

浪江町に移住された人、町民、町内の事業所に勤務している人

▶参加費

無料（飲み物・茶菓子を準備します）

▶申込先

一般社団法人まちづくりなみえ移住定住相談窓口  
（営業時間9時～18時、水曜・日曜・祝日定休）

▶申込方法

電話もしくは申込用紙を提出  
（申込用紙は移住定住相談窓口などに設置）

▶申込期限

2月10日(月)

### 町主催の英会話教室に参加しませんか？

☎ 市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240(23)6927  
✉ namie-suk@town.namie.lg.jp

福島国際研究教育機構（F-REI）の浪江町への立地を受けて、町民の皆さんに英語をより身近に感じていただくため、**町民向け英会話教室**（全6回）と、英語を使った接客などを学ぶ**飲食事業者向け英会話教室**（全3回）を開催しています。

参加申し込みはいつでも電話またはe-mail、下記のQRコードからお申し込みください。

詳細については、町ホームページをご覧ください。

### 第4回英会話教室

令和6年10月から令和7年3月にかけて全6回構成で開催しています。令和6年4月から9月にかけて開催したものと同一内容です。

▶日時

1月21日(火) 18時30分～19時30分

▶場所

ふれあい交流センター  
（浪江町大字権現堂字矢沢町40-1）

▶定員 20人

▶参加費 無料

▶対象 浪江町民

詳しくは  
ウェブへ



申込フォーム



ここからは広告です。



## 公民連携セミナー（第3回）

☎市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240(23)6927

浪江駅西側地区整備計画を策定するにあたり、意見をお聞きするため、ワークショップ形式で公民連携セミナー（第3回）を開催します。詳しくは町ホームページまたは今月号に同封のチラシをご覧ください。

- ▶日時 1月25日(土) 14時15分～16時30分
- ▶場所 秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）会議室
- ▶定員 50人
- ▶参加費 無料
- ▶申込方法  
電話または右記の申込フォーム

申込フォーム



## 生ごみ処理容器等設置報奨金の申請を受付しています

☎住民課除染環境係 TEL 0240(34)0228

家庭における生ごみの有効利用および減量化の推進と、生ごみ減量化啓発のため、生ごみ処理容器等を購入した人に対し報奨金を交付しています。

今年度の上限に達し次第終了します。

- 報奨金交付額  
購入金額の2分の1（上限30,000円まで）
- 交付対象者（全てに該当する人）
  - ①町内に住所があり、かつ町内に居住している人  
※避難先が浪江町以外は対象外
  - ②町税に未納のない人
  - ③生ごみ処理容器を設置できる敷地を有している人
  - ④堆肥化したごみを有効処理できる人
  - ⑤買い替えの場合、以前の報奨金交付から5年以上経過している人
- 申請時書類
  - ・報奨金交付申請（請求）書（ホームページよりダウンロード可能）
  - ・領収証（原本）
  - ・振込口座の通帳の写し
  - ・商品のパンフレットまたはカタログ（メーカー、型番、仕様・性能がわかるもの）

ここから下は広告です。

## ロボット体験教室

☎市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240(23)6927

公民連携セミナー（第3回）が開催される1月25日(土)、東京科学大学とコラボレーションしてロボット体験教室を開催します。小学4年生～中学生が対象です。

詳しくは町ホームページまたは同封の公民連携セミナー（第3回）のチラシをご覧ください。

- ▶日時 1月25日(土) 13時～14時
- ▶場所 秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）サブアリーナ
- ▶定員 15人
- ▶参加費 無料
- ▶申込方法  
電話または右記の申込フォーム

申込フォーム



## うけどんカレンダー 2025が完成しました

☎企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241

うけどんカレンダー 2025が完成しました。各出張所で1月から順次配布予定です。

詳細はなみえ新聞でお知らせします。

データ版も掲載しています。

※郵送による配布は行いませんのでご注意ください。



なみえ新聞





## 町弁護士による法律相談会を開催

- ☎ 浪江町役場福島出張所 ☎ 024(529)7451
- ☎ 浪江町役場いわき出張所 ☎ 0246(24)0020
- ☎ 浪江町役場二本松出張所 ☎ 0243(62)0123

各出張所において町の弁護士が法律問題について、ご相談を受け付けます。

予約不要です。

※裁判などの代理人になることはできません。

### ▶場所および日程

- 福島出張所 1月6日(月)、2月3日(月)
  - いわき出張所 1月14日(火)、1月28日(火)  
2月12日(火)、2月25日(火)
  - 二本松出張所 1月21日(火)、2月18日(火)
- ▶時間 13時～16時

## ★その他

## 次世代自動車購入にかかる経費補助

- ☎ 産業振興課新エネルギー推進係
- ☎ 0240(23)5713

町内での次世代自動車（燃料電池自動車、電気自動車）の普及を促進し、ゼロカーボンシティを推進するために、新車を購入した人に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

また、次世代自動車を事業用自動車として使用する為に、目的や用途に応じて必要不可欠な車両の構造などの変更、または特殊装備を搭載することに必要な経費を補助します。

※既に申請済みの人は対象外です。

### ▶補助額

- 電気自動車：上限75,000円
- 燃料電池自動車：上限300,000円
- 架装・改造経費：「対象経費の1/2以内の額」  
(上限200,000円)

### ▶補助対象者

浪江町税を滞納していない人で以下のいずれかに該当する人

- (1) 町内に住所を有する人
- (2) 町内に事業所等を有する法人
- (3) (1)・(2)に対して補助対象者のリース販売を行うリース事業者

### ▶申請に必要な書類

町ホームページよりダウンロードしてください。

## スマホ・タブレットの使い方相談会

- ☎ 企画財政課情報統計係 ☎ 0240(34)0241

スマートフォン・タブレットの操作や「なみえ新聞」、「LINE」などのアプリの使い方で分からないことがある人向けの相談会を開催しています。

スマートフォンやタブレットを持参のうえ、お越しください。

### ■浪江町開催

- ▶日時 1月10日(金) 10時～12時  
1月24日(金) 10時～12時
- ▶場所 浜通り地域デザインセンターなみえ  
(浪江町大字権現堂字上続町11-3)



### ■いわき市開催

- ▶日時 1月16日(木) 10時～12時、13時～15時
- ▶場所 いわき出張所  
(いわき市平南白土1丁目5-12)

※予約不要。相談会は1人ずつの対面式です。

## 【求職者向け】社会人基礎力セミナー

- ☎ 福島広域雇用促進支援協議会福島統括窓口
- ☎ 024(524)2121

採用面接や就職後に役立つセミナーです。

NLPコミュニケーション（言葉と心の使い方・自己変換ツール）を使い、柔軟性、傾聴力、状況把握力、ストレスコントロールなどを見直し、採用面接や就職後にも役立つ基礎力が学べます。

受講料・テキスト代は無料です。

- ▶日時 1月16日(木) 13時～15時
- ▶会場 ハローワーク相双
- ▶定員 6人
- ▶申込期限 1月15日(水)

※申込多数の場合は抽選となります。

ホームページ



## 司法書士の無料相談会を開催

- ☎ 介護福祉課避難生活支援係 ☎ 0240(34)0260

相続登記や土地・建物の不動産登記、成年後見などの相談（要予約）ができます。

- ▶日時 1月16日(木) 13時～16時
- ※各45分間の計4枠。お申込みは先着順です。

- ▶場所 浪江町役場本庁舎1階 第一行政相談室



## 町内空間線量測定結果

☎ 総務課防災安全係 ☎ 0240(34)0229

原子力規制委員会のモニタリングポストが設置されていない地点の空間線量測定結果をお知らせします。  
シンチレーション式サーベイメータにより、地上1メートル地点の測定値を掲載しています。

(単位:  $\mu\text{Sv/h}$ )

地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.10
	新町ふれあい広場付近	0.12
	常磐線陸橋東側	0.13
	常磐線陸橋西側	0.19
	川添字小丸田地内	0.34
	国道6号高瀬交差点付近	0.07
	高瀬字小高瀬迫地内	0.22
	幾世橋	貴布祢(幾世橋字長田東地内)
幾世橋	北幾世橋字町尻地内	0.14
	北幾世橋字荒井前地内	0.09
	棚塩字弥平迫地内	0.11
	浪江にじいろこども園	0.08
請戸	請戸橋南側	0.07
	中浜字西原地内	0.09
	両竹字的場地内	0.07
大堀	小丸字赤下地内	0.88
	小丸字三程地内	0.29
	畑川集会所	0.44

地区	測定地点	測定値
苧野	立野字根渡地内	0.29
	酒田字上原地内	0.25
	国道114号仙人沢トンネル南側	1.27
	室原字小萱地内	0.31
	室原字堀知木地内	0.41
	加倉スクリーニング場	0.51
	加倉ローソン付近	0.24
	藤橋字善明迫地内	0.08
	藤橋不動尊前	0.14
	津島	津島字水境地内
津島字仲野作地内		1.50
津島字谷津地内		0.56
津島字町前地内		0.32
浪江町役場旧津島支所		0.52
赤字木字櫛平地内		1.39
昼曾根字尺石地内		1.81

\*測定日は12月2日(月)です。

## 自家消費食品などの放射能簡易分析結果

☎ 健康保険課放射線対策係  
☎ 0240(34)0261

町は、自家消費食品などの安全・安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

### ■11月の分析結果(町内で採取された検体を掲載)

全ての検体		基準値以上検出された検体		
区分	検体数	品名	基準値を超えた検体数	最大値(Bq/kg)*
野菜	9		0	
果実	10		0	
魚	0		0	
山菜、キノコ類	2		0	
その他	1		0	
水(井戸水・湧水など)	0		0	
合計	22		0	

\*基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の一番高いものを記載しています。

食品衛生法における基準値  
(セシウム134、セシウム137の合算値)

- 一般食品……………100 Bq/kg
- 飲料水……………10 Bq/kg
- 牛乳、乳幼児用食品…50 Bq/kg

※検出下限値25Bq/kgを超える検体の掲載は除いています。

正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。

※帰還困難区域以外のものを受付しています。

自家消費食品などの簡易測定は、浪江町役場本庁舎および津島支所で随時受付しています。  
検査受付は原則平日のみになります。

※採取地など詳しくは、ホームページをご覧ください。

ここからは広告です。



## わたしたちのまち

(令和6年11月末現在)

人口	14,666人
男	7,281人
女	7,385人
世帯数	6,566世帯

☎住民課住民係 ☎0240(34)0230

居住人口	2,251人
居住世帯数	1,408世帯

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

## お悔やみ

死亡届は7日以内に

氏名	年齢	住所
10月		
末永ミチ	87歳	藤橋
川上昌平	77歳	西台
岸チヨ	94歳	権現堂
後藤富美子	89歳	赤宇木
11月		
末永茂	87歳	権現堂
永井憲一	91歳	南津島
三瓶安子	93歳	南津島
菊地テイ子	81歳	川添
佐藤泰一	93歳	樋渡
阿部利江子	71歳	川添
青田トシエ	91歳	幾世橋
松本ケサ	95歳	川添
原澤ヒロ子	85歳	川添
佐倉井文子	93歳	権現堂
佐々木正伸	73歳	権現堂



お誕生・お悔やみ欄は、ご家族に確認が取れた人を掲載しています。

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

## お詫びと訂正

12月号に掲載した「帰還者インタビュー」で、高野一郎さんが「請戸行政区長」とするのは誤りでした。高野さんは区長を務めていませんでした。町民の皆さまにご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正いたします。



## 浪江診療所のお医者さん

☎浪江診療所 ☎0240(23)6173

■診療受付 8時30分～11時30分 13時30分～15時30分  
※整形外科 午後のみ12時45分～14時

■場所 浪江町役場北西側

### ■診療体制

本田医師(常勤)……月～金曜日  
山田医師(内科)……1月6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)  
宗像医師(内科)……1月10日(金)・24日(金)  
小早川医師(内科)…日程調整中 (いずれも午前のみ)  
先崎医師(小児科)…1月7日(火)  
中川医師(小児科)…1月31日(金)  
東北大医師(整形外科)…1月8日(水)・15日(水)・22日(水)・29日(水)  
※祝日を除く・都合により変更あり

※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。



## 仮設津島診療所のお医者さん

☎仮設津島診療所 ☎0243(24)1431

■診療受付 8時30分～11時30分 13時30分～15時30分

■場所 二本松市油井字大窪118番地

### ■診療体制

関根医師(常勤)……月～金曜日(1月10日(金)・31日(金)を除く)  
西医師(内科)……1月8日(水)・15日(水)・22日(水)・31日(金)  
今村医師(婦人科)…1月10日(金)・28日(火)  
木村医師(皮膚科)…1月21日(火)  
※祝日を除く・都合により変更あり

※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。

## 震災時町民の居住状況 (11月30日現在)

都道府県	人数	対10/31	都道府県	人数	対10/31
北海道	54	0	滋賀県	6	0
青森県	42	0	京都府	31	0
岩手県	36	0	大阪府	66	0
宮城県	915	-1	兵庫県	21	0
秋田県	33	0	奈良県	5	0
山形県	103	-1	和歌山県	0	0
福島県	13,113	-15	鳥取県	0	0
茨城県	923	-2	島根県	6	0
栃木県	449	-1	岡山県	24	0
群馬県	130	0	広島県	7	0
埼玉県	634	0	山口県	1	0
千葉県	545	1	徳島県	1	0
東京都	822	-1	香川県	4	0
神奈川県	406	-1	愛媛県	9	0
新潟県	267	0	高知県	4	0
富山県	15	-1	福岡県	20	0
石川県	19	0	佐賀県	4	0
福井県	7	0	長崎県	12	0
山梨県	32	0	熊本県	6	0
長野県	53	0	大分県	5	0
岐阜県	17	0	宮崎県	10	0
静岡県	61	2	鹿児島県	8	0
愛知県	36	0	沖縄県	21	0
三重県	7	0	国外	12	0

# こども家庭センターで 相談しませんか

「こども家庭センター」（浪江町役場3階の教育総務課内）の相談スペースが充実しました。絵本やおもちゃなどを常備し、保護者が各種手続きや相談している間、お子様が遊ぶことができます。また、小さなお子様が横になることもできますので、親子でリラックスした雰囲気の中でご利用いただけます。ご相談内容は秘密厳守します。

子供連れでも安心



●担当職員より●  
子育てのこと、学校のこと、妊娠出産のご相談など、お気軽にご利用ください



問 教育総務課子育て支援係 Tel 0240(34)0252



うけどん

## 出張！ 撮れたて写真館

第21回

11月のうんといいした！



さん (11月24日投稿)

「十日市祭り」に行ってきました。お目当ては高瀬出身の民謡歌手原田直之さんのショーです。細身の背筋をピンと伸ばし、あの声量はどこから出るのでしょうか。拍手喝采でした👏👏 最高👍👍 感激し余韻が残っています。

※11月1日～11月30日のうち、「なみえ新聞」の「みんなで投稿！撮れたて写真館」に投稿された写真の中で、1番多く「いいした！」ボタンが押された投稿です。

## 浪江町メールマガジン を登録しよう！

町ホームページで公開している最新情報や直近のイベント情報、公式YouTubeチャンネル「なみえチャンネル」の最新動画などをお知らせしています。

また、地震や台風などによる災害発生時には、避難所情報や被害情報なども配信します。

登録して、町からの情報を受け取るにしましょう。

- 登録費：無料
- 配信頻度：週1回程度



あだたらちゃん



【登録方法】

QRコードを読み取り、案内にしたがって、情報を受け取りたいメールアドレスを入力してください。

※仮メールが届きますので、仮メールに記載されているURLから本登録してください。

広報なみえ 2025.1.1 (28)